

2月のイベントで思い浮かべるのは…節分・祝日(建国の記念日)・そしてバレンタインデーではないでしょうか。バレンタインデーといえは女性が男性にチョコレート渡すイベントとして定着していますが、しかし、今ではそれ以外に女性自身が美味しいチョコレートを求める場にもなっており、百貨店等販売店もそれに合わせて世界各国のチョコレート販売に力を入れています。

その中の先駆けともいえる新宿伊勢丹「サロン・デュ・ショコラ」に行ってきました。「サロン・デュ・ショコラ」とは **1995** 年にフランス・パリで開催された世界的なチョコレートの祭典。日本では新宿伊勢丹で開催され、今年は **8** 回目となります。**1月27日(水)～2月1日(月)**まで、伊勢丹新宿店本館 **6** 階催事場で開催されていました。

伊勢丹が開店する **10** 時前から行列ができ、開店すると同時に会場となる **6** 階に急ぐ人でエレベーター前はごった返し。**10** 時ちょっと過ぎに階に着きましたが、既に人気のチョコレートショップでは行列が階段下まで伸びていました。圧倒的に女性が多く来場していました。それを横目にまずは会場を一回り。なんとなくお店の配置を確認しながらチョコレートを物色。試食も出ており、目と口で楽しみながら選ぶことができました。しばらくすると催事場は人で溢れんばかり。ショーウィンドウの間は人にぶつかりながらの移動でした。



「サロン・デュ・ショコラ」は毎年テーマが決まっており、**2009** 年は「オペラ」。この「オペラ」をテーマにしたオブジェも展示されており、ショコラティエ・パティシエの作品も見られます。

↑ 全てチョコレート菓子です。



実際のショコラティエ・パティシエの方も来場していて、チョコレートを購入したお客さんにサインをしたり、一緒に写真を撮ったりと大忙し。

また、今年初出展のお店の一つ、アラブ首長国連邦のチョコレートは「世界初キャメルのミルクを使用した」チョコレート。そのフレーズに引かれ板チョコを購入しました。その他イスラエル・ボリビア・モナコ公国等々。各国のチョコレートを楽しむことができました。ちなみに一番多く出店している国はフランスでした。

この「サロン・デュ・ショコラ」は実際にパリに見に行くことができます。毎年 **10** 月下旬に開催され、デモンストレーション、新しい商品の発表等を行います。一般観光客も入場でき、近年では日本人観光客も増えています。たかがチョコレート、されどチョコレート。一度はチョコレートづくしの旅行に行ってみてはいかがでしょうか？